

平成30年度広尾っ子応援団本部 会議報告

1 開会挨拶要旨【田中副町長】

- 本部の設置目的は、地域住民と学校との連携協力体制の整備及び地域学校協働活動の普及啓発。
- 本町の各小中学校に学校運営協議会が設置され、今年は広尾町コミュニティ・スクール元年。今後、この制度の下で、学校と地域・家庭が同じ方向を向いて、教育と子育て、それぞれの役割を果たしていくことになり、広尾町の教育に、一層の一体感が生まれていくものと期待。そうした中で設置する「広尾っ子応援団本部」は学校運営協議会の取組を後押しする重要な役割。
- 昨年、町内の学校に「公園で遊んでいる子どもたちの自転車の置き方が悪い」という匿名の電話があり、先生がとんで行って指導したという話。その場で注意すべきことまで学校に任せようとしたのであれば、本来の地域の教育機能が低下しているのではないかと考えさせられる事例。
- 「広尾っ子応援団本部」の設置は、学校との連携・協力の下で地域や家庭の教育力を回復し、強化に繋げるもの。「広尾っ子応援団登録制度」を本部の核となる事業と位置付け、積極的に推進。5年後、10年後には、広尾町に不可欠な教育力になるとともに、新たな町づくりにも繋がるマンパワーとなるよう育てたい。

会議次第

1. 委嘱状手交
2. 開会挨拶
3. 自己紹介
4. 説明「広尾っ子応援団本部規則」
5. 議事「当面の運営方針について」
6. 報告「学校運営協議会の報告」
7. 熟議「広尾っ子応援団登録の拡充方策について」

<本部組織>

(本部長) 広尾町副町長 田中靖章 (副本部長) 広尾町教育委員会教育長 菅原康博
(本部員) 広尾町町内会連合会長 藤井喜代隆 広尾町老人クラブ連合会長 今井清司
広尾町社会教育委員長 宮下栄隆 広尾町ボランティアセンター連絡協議会長 原田 脩
広尾町民生委員児童委員協議会 室木孝子 広尾町保健福祉課長 山崎勝彦
広尾町小中学校長会 高橋敏宏 (事務局 広尾町教育委員会社会教育課)

2 当面の本部運営方針

次の4点が承認されました。

- 広尾っ子応援団を本部事業として応援団登録者を拡大する。
- 放課後読書等ふれあい広場構想を具体化する。
- 学校運営協議会の議事及び協議結果について情報発信する。
- 学校及び学校運営協議会からの支援要請について情報発信する。

3 学校運営協議会の協議内容報告

広尾町公式 WEB ページ、町民のページ>コミュニティ・スクール>学校運営協議会の取組 に掲載しています。

4 熟議における意見

広尾っ子応援団登録の拡大について、率直な意見交換が行われました。取組に関する意見は次のとおりです。

- 広尾っ子応援団のことは知られていないので、まず理解を促進することが重要。
- 学校運営協議会におけるニーズが明らかになった段階で本格的に取り組んでも遅くはない。
- 説明してもなかなか理解が進まないのが実態。こまめな対応が必要。

今後の方策についての意見は次のとおりです。

- 町内会や老人クラブの総会などで5～10分位で理解できるような説明がよい。
- 単位ごとの老人クラブで説明する。
- サロン（集い）で説明する。
- ボランティア協議会総会で説明する。
- 小・中・高の保護者に対し説明する。
- 保育所等の保護者に対し説明する。